

BALL TEST DATA

【セールス資料】

BALL NAME: CODE RED

COLOR: 2-TONE RED solid / RED pearl

COVER STOCK: R2S tm HYBRID REACTIVE

RG: 2.50 (LOW-MED/15P) Δ RG: 0.058 (MED/15P)

FACTORY FINISH: 1500-Grit Polish

TRACK FLARE POTENTIAL : 6+ (HIGH)

BACK END: 19 (1-20) MAX LENGTH: 16 (1-20)

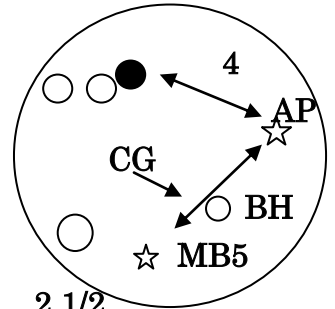
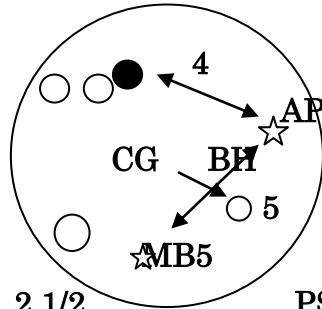


平成 25 年 12 月 29 日

レイアウト例

CODE BLACK

CODE RED



PSA 2 1/2

PSA 2 1/2

適正レーンコンディショニンググラフ

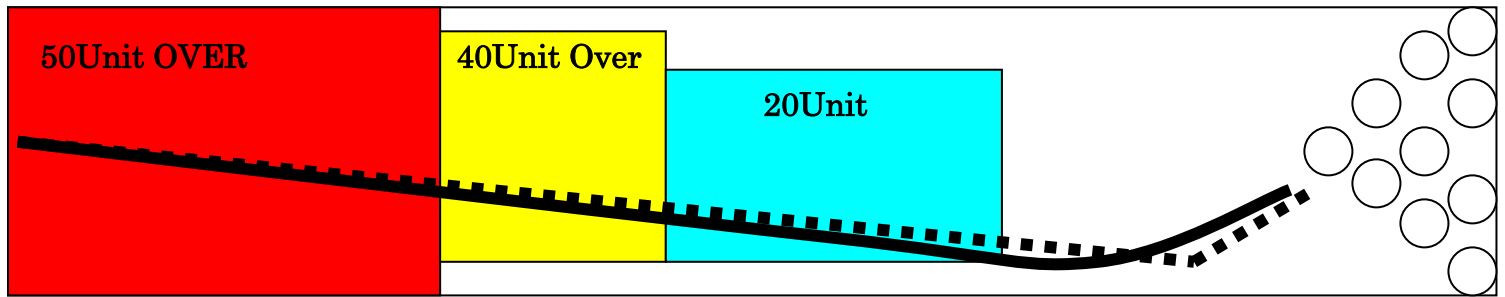
CA52 度

CA52 度

【MEDIUM OIL 編】

フラー幅 最大 6 1/8 ・ 間隔 1/8

最大 6 1/4 ・ 間隔 1/8



0F

15F

27F

38F

45F

比較品ライン

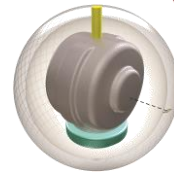
CODE RED

CODE BLACK

【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アーク	1	2	3	4	5	シャープ
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強	1	2	3	4	5		
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品	○						△

RAD4 コア



*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

前作コードブラックは発売後即完売！このDNAを受継いだ第二弾CODE REDは手前のオイルに強くなり立上りが早くなりました。基本的な曲がり方は略同じですがコントロール性能に優れ、万人向けに仕上がっています。ピンアクションもとても強く私も大変気に入っています。

【ここがポイント】



今回 CODE RED を投球して初めに感じたのが“バックエンド”での回転数が凄いと、言う事で手前のオイルにも対応出来る割にストレス無くブレークポイントまで行っている事に投げやすさを感じました。ヘビーオイルには対応し難いとは思いますが、ミディアム系コンディションであれば絶大なる威力を発揮します。ドミネーションに比べ回転方向に対してよりスムーズになったので私の様にレーンをタイト気味に攻めるタイプでも扱い易い製品に感じる事でしょう。ピンアクションも曲がり角度維持をするので非常に強い飛びに感じました。表面加工をスーパーポリッシュにしてもオイル負けしなかったのもやはり表面の問題だけでなくコア性能の高さを感じる製品ですね。やはり本家のボールは他社より先を行ってます！！

再発売予定：平成 29 年 5 月中旬

テスト協力センター：本八幡ハタボウル

販売価格 ¥52,000 円 (税別)

テスター 石原 章夫プロ【HIGH SPORTS 専属契約プロ】